



2022年 2月15日
第139号

JR 東労組 Yokohama

JR 東労組 横浜 地本

発行人 助川一実

編集 情宣担当

ホームページ

<http://www.jreu-yokohama1.jp/>



横地申第19号「相模線ワンマン運転について」に関する基本申し入れ団体交渉を行う②

第5項 施策に伴う人事異動は、本人希望およびキャリアプランを前広に把握し、社員の資格や能力を十分に考慮すること。

会社回答 社員の運用については「任用の基準」に基づき取り扱うこととなる。

組合	会社
<ul style="list-style-type: none"> 従来との異動とは違うため、本人希望を十分に面談等で把握し、それに見合った異動とすること。 	<ul style="list-style-type: none"> これまで同様、異動に関しては本人希望やキャリアプランを自己申告書やコミュニケーションを通じて把握している。最終的には、本人の意欲・適性・本人の成長に資するものなのか総合的に勘案して、最終的には任用の基準に則りやらせていただきたいと思っている。
<ul style="list-style-type: none"> 2月25日の勤務発表時には、異動先の勤務や休みはわかるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> 基本的には通常の異動と変わらないという認識。異動後の休日は異動先で相談して調整が必要。

第6項 異動に伴う意識づけや事前通知は、社員の生活設計を考慮し1か月前には行うこと。

会社回答 社員の運用については「任用の基準」に基づき取り扱うこととなる。

組合	会社
<ul style="list-style-type: none"> 社員はどこに異動となるのか不安を抱えている。また、異動に伴う生活の変化を考慮し、出来るだけ早く異動箇所の意識づけを行うこと。 	<ul style="list-style-type: none"> 出来る限り早く知らせるが、本人だけではなく様々な異動先が発生する。今回は様々な異動先がある中で、異動先の人事も絡むので一概に知らせるとするのが難しい。

第7項 異動に伴うロッカー整理等は勤務時間として取り扱うこと。

会社回答 労働時間として取り扱う考えはない。

組合	会社
<ul style="list-style-type: none"> 貸与品の返納、ロッカー整理は業務に係ることであるため、労働時間として扱うこと。 	<ul style="list-style-type: none"> 通常の異動しかり、乗務員基地再編もそうだったが、ロッカー整理は自分の時間で行う。
<ul style="list-style-type: none"> 22時まで乗務員が乗って、それ以降は助役や指導が乗務すると聞いている。22時に退勤してロッカー整理をしたら、移動時間が無いがどうすればいいのか。荷物等は運んでいただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 整理や移動を含めた時間で22時と箇所と整理している。22時に退勤して次の日も仕事となれば、話は別だが今のところは、運ぶ予定はない。
<ul style="list-style-type: none"> 職場で荷物をまとめて運ぶことはあるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> 職場全体の引っ越しではないので、個人で引っ越しの準備をする。
<ul style="list-style-type: none"> 異動に伴う不要な資料の廃棄は、会社で責任を持って取り扱うこと。 	<ul style="list-style-type: none"> 決まり次第お知らせしていく。

第8項 ワンマン運転に関するお客様周知を十分に行うこと。

会社回答 必要な周知は行っている。

組合	会社
<ul style="list-style-type: none"> お客さまや関係自治体に対してどのような周知を行ってきたのか示すこと。 	<ul style="list-style-type: none"> プレス発表（12月17日）で周知。2月1日以降、各駅にポスターを掲出していく。
<ul style="list-style-type: none"> 会社ホームページ等への問い合わせは今のところないのか。 	<ul style="list-style-type: none"> 会社へお客様の意見は無いと聞いている。
<ul style="list-style-type: none"> お客様の声に基づいたQ&A等準備する考えはあるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き現場とコミュニケーションを取り必要な対応は行っていく。

その③へ続く